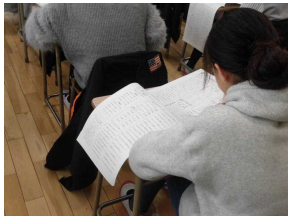




漢字検定

12日(土)、本校で漢字検定を行いました。今回は2級から10級までの試験に、214人が挑戦しました。



毎年多くの子ども達が受検します。その準備のために前日の放課後にPTA役員やボランティアの方が集まり、会場づくりをしてくださいました。また、終了後も教室を綺麗に掃除をしてくださるなど、後片付けをきちんとしていただきました。人の目につかないところで活動してくださっている方々のおかげで今回も無事に検定を行うことができました。ありがとうございます。結果は3学期中に届きます。お楽しみに！

地震時避難訓練

24年前の1月17日。早朝、突然の大きな揺れ。何が起きているのか、頭の中も心の中も整理がつかず、ぐちゃぐちゃ。真っ暗な家の中で、食器が割れる音。家の外に出て、車の中でラジオをつけて何が起こったのか情報を得ようとしていたことを思い出します。保護者の皆様の中にも、阪神・淡路大震災を経験し、避難所生活をされた方、給水車の前に並んだ方、一時的に親戚宅に避難された方等々、不自由な生活を余儀なくされた方もおられると思います。24年という月日が経ち、「神戸市民の半数が震災を経験していない人たちになった。」というニュースを見ました。ぜひ、皆様にはそのような体験



を子ども達に語りつないでいてほしいと思います。

17日(木)の業間に、巨大地震の発生を想定した避難訓練を行いました。避難開始の放送から全校生が安全に避難完了したことを確認するまで5分2秒でした。前回の訓練よりも早く、しかも静かに避難していました。いつ起こるか分からない災害に対して備えることの大切さを子ども達に伝えています。お子さんが在宅している時に起こる場合もあります。ご家庭でもぜひ災害時の対応について家族みんなで話し合っていたいただきたいと思います。

17日(木)の業間に、巨大地震の発生を想定した避難訓練を行いました。

した。避難開始の放送から全校生が安全に避難完了したことを確認するまで5分2秒でした。前回の訓練よりも早く、しかも静かに避難していました。いつ起こるか分からない災害に対して備えることの大切さを子ども達に伝えています。お子さんが在宅している時に起こる場合もあります。ご家庭でもぜひ災害時の対応について家族みんなで話し合っていたいただきたいと思います。

防災献立

17日(木)の給食は、「防災献立」。トマトリゾット、チキンソーセージ、チーズ、乾パン、牛乳、いよかんでした。リゾットには、非常用・防災用によく使用されるアルファ化米が使われていました。昨年6月の大阪北部地震の時には、中学校給食センターは被災しなかったため、備蓄用のカレーライスが出たそうです。



人権教育授業参観・講演会

18日(金)、人権教育授業参観・懇談会を行いました。4クラスは学級閉鎖中で授業公開はできませんでしたが、今回は「仲間づくり」をテーマに各学年の発達段階に応じた内容で授業を行いました。



その後は、なかよしルームで伊丹市人権教育指導員の波多江みゆきさんから『自分らしく』コミュニケーション力アップ」と題し、講演いただきました。保護者と教員と一緒に学習するよい機会が持てました。ありがとうございました。